

いたこ  
潮来市

平成23年11月発行

第143号



# 議会だより

発行責任者：議会議長 栗飯原 治雄

〒311-2493 茨城県潮来市辻 626

編集者：広報編集委員会

TEL 0299-63-1111

FAX 0299-80-1100

## 平成23年第3回潮来市議会定例会・臨時会

◎定例会概要・議会報告…2～4

◎臨時会……………14～15

◎一般質問……………5～13

◎お知らせ……………16

芝宿素鷲神社祭礼（7月30日・31日）子ども神輿  
大人に負けず元気いっぱい練り歩きました



# 平成22年度決算を認定

平成22年度は主に経済対策事業、健康づくり推進事業、日の出中学校体育館整備、そして震災対応等、厳しい財政状況のなか各事業が展開されました。

景気が持ち直しに向けた動きもみられましたが、東日本大震災の影響やその後の社会経済情勢などからも、今後さらに厳しい財政が予想されます。税収の回復や更なる行財政改革による経費削減に努めていかなければなりません。

## 9月 定例会

### ○一般会計決算額

|      |                  |
|------|------------------|
| 歳入合計 | 123億2,155万7,874円 |
| 歳出合計 | 118億9,934万6,859円 |
| 差引   | 4億2,221万1,015円   |

### ○特別会計決算額

(国民健康保険・老人保健・下水道事業・  
農業集落排水介護保険・後期高齢者医療)

|      |                 |
|------|-----------------|
| 歳入合計 | 68億2,522万8,359円 |
| 歳出合計 | 67億4,245万2,391円 |
| 差引   | 8,277万5,968円    |

### ○水道事業会計(水道事業・工業用水道事業)

|      |                 |
|------|-----------------|
| 歳入合計 | 9億739万7,776円    |
| 歳出合計 | 10億2,570万3,447円 |
| 差引   | -1億1,830万5,671円 |

平成23年第3回定例会は8月31日から9月16日まで開催されました。

9月定例会では、主に東日本大震災への対応に関する補正予算、条例改正、工事契約、そして平成22年度会計決算が提案され、25の案件を慎重に審議し、すべて原案のとおり可決しました。

一般質問については、9人の議員が市政一般について通告質問を行いました。

## 潮来市の財政構造

| 区分      | 20年度  | 21年度  | 22年度  |
|---------|-------|-------|-------|
| 財政力指数   | 0.556 | 0.558 | 0.539 |
| 経常収支比率  | 97.2  | 94.2  | 88.5  |
| 実質公債費比率 | 13.2  | 12.5  | 11.7  |
| 人件費比率   | 22.4  | 20.1  | 18.4  |

#### 【財政力指数】

市町村の財政力を測る指数。「1」に近いほど独自の財源が充実し財政力が強い。前年度比0.019減少

#### 【経常収支比率】

財政の弾力性を判断する指標。比率が高い程、投資的経費への財源余裕がない。80%未満が望ましい。

#### 【実質公債費比率】

数値が高いほど財政の硬直性が高まる。25%以上になると地方債の許可が受けられない。10%未満が望ましい。

#### 【人件費比率】

財政構造上大きな比重を占める。減少傾向にあるが、人件費の管理は大きな課題である

## 補正予算を可決

一般会計総額25億251万円を追加

### ○補正財源

|        |            |
|--------|------------|
| 国・県支出金 | 14億2,986万円 |
| 市債     | 9億5,781万円  |
| 繰越金等   | 1億1,484万円  |

### ○主な支出内訳

|           |           |
|-----------|-----------|
| 道路復旧工事    | 21億 653万円 |
| 公園施設復旧工事  | 1億1,433万円 |
| 仮設住宅借上料   | 8,346万円   |
| 住宅応急修理委託  | 5,200万円   |
| 水雲橋・雨情橋工事 | 1,399万円   |
| 消防機庫建築工事  | 870万円     |
|           | など        |

### 請願を採択

茨城県教職員組合からの請願「早期の学校耐震化及び教育復興を求める請願」及び「教育予算の拡充を求める請願」を採択し、国の関係機関に意見書を提出しました。

### 早朝議会を開催しました

平成23年7月27日から8月2日まで、第2回臨時議会を開催しました。

本会議は節電対策等により、早朝6時30分から会議を開き、開会前には議場内でラジオ体操を行いました。



### 主な審議結果

- ◎一般会計補正予算 10億9,055万円追加
- ◎下水道事業補正予算 24億9,560万円追加
- ◎議員定数調査特別委員会を設置

## 潮来小学校校舎改築



建築から40年以上が経過し、老朽化が進んだ潮来小学校校舎が改築されます。

### ○建設期間

平成23年10月～平成25年2月（予定）

### ○契約金額

金913,500,000円

### ○建設業者

常総・松崎・高須特定建設工事共同企業体

### 改築工事請負契約案採決結果

| 議員名   | 契約案 | 議員名           | 契約案 |
|-------|-----|---------------|-----|
| 原 浩道  | 反対  | 薄井 征記         | 賛成  |
| 田崎 清  | 賛成  | 根本 又男         | 賛成  |
| 沼里真一郎 | 反対  | 今泉 利拓         | 反対  |
| 笠間 丈夫 | 賛成  | 加藤 政司         | 賛成  |
| 柚木 巖  | 賛成  | 小沼 英明         | 賛成  |
| 吉川 俊  | 退席  | 藤崎 忠徳         | 賛成  |
| 橋本きくい | 賛成  | 杉本 俊一         | 賛成  |
| 大平 幸一 | 賛成  | 大久保英雄         | 賛成  |
| 内田 正一 | 賛成  | ・賛成13・反対3・退席1 |     |

※粟飯原議長は採決に加わりません

### 下水道災害復旧工事 請負契約案を可決

※予定価格1億5千万円以上の請負契約

| 工事地区   | 契約金額         | 業者名    |
|--------|--------------|--------|
| 日の出2丁目 | 206,745,000円 | ㈱森内建設  |
| 日の出4丁目 | 287,700,000円 | ㈱二輝建設  |
| 日の出5丁目 | 207,270,000円 | 飯島建設㈱  |
| 日の出6丁目 | 258,300,000円 | 松崎建設㈱  |
| 日の出7丁目 | 171,570,000円 | 水郷建設㈱  |
| 日の出8丁目 | 295,050,000円 | ㈱茂木工務店 |

# 潮来市議会視察研修報告

東日本大震災は、当市にも甚大な被害をあたえました。被害の著しい東北3県の状況を見て潮来市の本格復旧・復興の一助にと、各常任委員会の視察に代え全体研修としました。なお、研修先の選定は、被災地の関係者に負担をかけないよう配慮し、三陸鉄道の「被災地フロントライン研修」を活用することにしました。

## 宮城県気仙沼市

気仙沼では、漁港や魚市場周辺の地盤沈下が約1mあり海面との差がなく船の航行する波でも市場の床面に押し寄せる状態でありました。今後、潮の干満・台風時の高潮等の被害が予想されます。

## 岩手県陸前高田市

陸前高田では、見渡す限りの惨状に声も出ませんでした。

三陸随一の海水浴場とされる「高田松原海水浴場」は、ほぼ消滅し放射能問題で揺れた「一本松」がこもて保護され立っています。海岸近くは、やはり地盤沈下により海水が引かず、今後の土地活用には困難が伴うと思われる。市街地中心部では、市役所・JA・銀行・市民会館などの建物は残っているが内部の損壊が目をおおう状況です。車の仮置き場には、引き取り手を待つスクラップが数えきれないほど

積み、巨大ながれきの山の上では、仕分けの重機が動き回っているのが見えます。陸前高田は、がれき処理の段階であり、まだまだ先の長い取り組みが続くものと思われま。今回の被災地視察研修は、議員各位に色々な思いを抱かせ、被災者の気持ちや状況を理解して、今後の潮来市の復興に尽力されるものと確信しています。



市役所正面玄関に「搜索済み」の張り紙と祭壇



海岸通りに打ち上げられた漁船

# 議会の動き

## 7月

3日 消防夏期訓練 議長

5日 全員協議会・広報委員会 議長

10日 あやめ園整備事業 議長

11日 行方地域農業振興協会 議長

12～13日 市議会議長会研修 議長

14日 後期高齢者医療広域議会 関係議員

17日 香取市民レガッタ 関係議員

18日 日の出保育園竣工式 関係議員

19日 全員協議会・広報委員会 議長

21日 広報委員会 議長

24日 横須賀区山車人形披露目式 議長・関係議員

25日 市議会議長会視察研修 議長

25日 霞が浦治水水利同盟総会 副議長

27日 議会臨時会 議長

27日 県東市議会議長会定例会 議長

28～29日 鹿行広域議会視察研修 関係議員

28日 後期高齢者医療広域議会 関係議員

## 8月

2日 議会臨時会 議長

2日 議員定数調査特別委員会 議長

4日 霞ヶ浦大規模自転車道建設期成同盟会 議長

17日 水戸神栖線道路建設期成同盟会 議長

18日 議会運営委員会 議長

## 9月

18日 議員定数調査特別委員会 議長

18日 教育福祉委員会協議会 議長

19日 総務委員会協議会 議長

19日 人権教育研修会 議長

21日 NHK夏期巡回ラジ才体操 議長

22日 環境経済建設委員会協議会 議長

23～24日 議員視察研修 議長

26日 議会運営委員会 議長

31日 9月定例会本会議開会 議長

6日 9月定例会本会議 議案質疑

7日 総務委員会 議長

8日 環境経済建設委員会 議長

9日 教育福祉委員会 議長

10日 潮来第二中学校体育祭 関係議員

13日 9月定例会本会議 一般質問 議長

14日 9月定例会本会議 一般質問 議長

16日 9月定例会本会議閉会 議長

17日 市内小学校運動会 関係議員

17日 月まつり開会式 議長・関係議員

19日 潮来市敬老会 議長

23日 潮来市戦没者追悼式 議長

24～25日 全国市町村交流レガッタ 関係議員

25日 潮来市消防操法大会 関係議員

28日 議員定数調査特別委員会 議長

### Q1. 観光資源の開発について

**質問** 潮来市観光開発審議会が設置されておりますが、審議会の内容と目的を伺う。

**観光商工課長**

観光開発計画の調整やその他事業実施に関し、必要な調査や事項の協議、調整を行うことを目的としております。

**質問** 潮来ふるさと館の閉鎖について当審議会に意見を求めたと思うが、審議会ではどのような方針が出されているか。

**観光商工課長**

審議会への諮問は行っておりません。

**質問** 過去4、5年でどのような時に諮問されたか。

**観光商工課長**

過去4、5年では開催していません。直近では平成11年2月23日に開催しております。案件は帆引き船の新造等で1回開催しています。



潮来ふるさと館

**質問** 平成11年から諮問していないという事だが、その間観光関係でいろいろとあると思うが、将来的には廃止するのか。活動がないものを設置していても意味がないと思うが。

**観光商工課長**

この審議会は、新たな観光開発を行う際に市長から諮問するもので、審議会で協議をしながら進めていくところですが、今回諮問はしませんでした。

**質問** 潮来ふるさと館の解体を急いだ理由を伺う。

**観光商工課長**

震災により危険な建物であるという事で、安全面を優先して解体させていただきました。

**質問** ふるさと館は付帯工事も含めると1億5,200万円かかっている施設。修復した場合2,000万円くらいかかるということだが、どの業者から見積もりをとったのか。また、自治宝くじ助成金として7,210万円補助されている。(財)日本宝くじ協会へ事前協議をしなかったということだが、震災だからといって協議なしに進めたのは問題なかったのか伺う。

**観光商工課長**

常任委員会では2,000万円を超える額ということで答弁しております。この金額は、市の担当者の意見等の中で、こういう数字が出たということですので。



潮来ふるさと館跡地

宝くじの助成金につきましては、県を通じまして、これらの問題についての協議をしております。県には、あくまで震災ということ、やむを得ないということ、説明してきたところです。

#### その他の質問

- 復興計画の策定について
- 市の借地料の契約単価について
- 潮来小学校校舎改築について
- 市役所出入口の安全対策について

## Q1. 企業誘致について

**質問** 潮来工業団地の中に空き地がありますが、所有者との誘致活動を進めたことがあるか伺う。

**企業誘致推進室長**

工業団地の用地はすべて民間の所有となっています。団地内の空き地も立地している企業の所有となっています。所有者と一緒に誘致活動はしていませんが、工業団地内の空き地についての問い合わせは何件かあります。その中で所有している企業と話したことはあります。市では所有している企業へ、本市の優遇制度をPRして増設をお願いしてきましたが、現在に至っています。

**質問** 成長するであろうエコ関連企業の今後の動向について伺う。

**副市長**

臨時国会において、再生可能エネルギー特別措置法が成立しました。再生エネルギー、いわゆる太陽光パネルや風力発電などを、今後国として推し進めていこうというための法案です。これを受けて、経済産業省も、節電エコ補助金制度というものを創設したいという情報はいただいています。

今後、国内産業で強く伸びていくのは新エネ・省エネ産業になるかと思しますので、それらの企業動向を情報収集させていただきながら、率先して潮来への誘致を推し進めていこうと考えています。



飲料水兼耐震性貯水槽（牛堀地区）



## Q2. 防災について

**質問** 今年度の防災訓練の内容容について伺う。

**総務課長**

3月11日前後の日程で検討を進めています。訓練内容につきましても、今回の教訓を踏まえ、必要な見直し、関連する災害支援機関等への要請などを検討していきたいと考えています。

会場等については、順番で

は津知小学校ですが、改めて訓練内容を踏まえて会場を決定していきたいと考えています。

です。

**質問** 県民の森の管理等が避難所として有効と考えるが今後の進め方を伺う。

**総務課長**

県民の森自体が広大な敷地ですので、災害対応の面から

も様々に検討していきたいと考えています。

**質問** 耐震性飲料兼貯水槽を日の出地区に設置することが有効と考えるが、市の考えを伺う。

**総務課長**

設置に当たっては、これまでも全市的な設置状況を踏まえた中で設置していますので、同様の考え方で今後検討していきたいと考えています。

**市長**

備えあれば憂いなしという気持ちで、今後も総合的な判断の上立ち、防災計画を考えてまいります。

## Q2. 応急修理助成制度の不備について

**質問** 東日本大震災に伴う応急復旧助成制度で、国から52万円まで補助が出るが、適用修理は屋根・大工工事・お風呂やタイルや上下水道設備工事など多岐にわたる。しかし一業者の工事が終わって一度決済してしまったら他の修理が残っていて、さらに52万円までの補助は出ていないにも関わらず、他の修理工事補助申請は受け付けてもらえなくなる不備がある。各業種の業者が震災以降忙しい中で工事時期を合わせるのには困難だ。後からでも他の修理への補助をするようにできないか。

**市長**

制度の不備については同感です。国の方にもお願いしながら、市民の皆様には柔軟な対応をさせていただきたいと思いますので、市役所の担当窓口へ問い合わせさせて頂いて相談してほしいと思います。

**総務課長**  
行政の効率化と復旧に向け対応の一元化を図るべく設置しました。

**上下水道課長**  
仮設管の工事費は1億2,500万円です。その他、設計費が約1,000万円かかっています。災害査定で認められた工事費の8割が国の補助で、2割が市の起債対象です。設計委託費については補助の対象ではありません。潮来市の水道の災害査定は10月11日から予定されています。

捨て水は9月13日現在、猛暑日8日で13日間行い、日の出5・6・8丁目の3カ所の消火栓等から約800トの水、水道料に換算すると約18万円の捨て水を行いました。

## Q4. 防災無線を聞き取りやすく

**質問** 震災以前から防災無線が聞き取りづらく、震災後、防災無線はさらに重要である。マイクの質自体を上げる、スピーカーを大きくする、増設する等聞き取り易くするべきだがどうか伺う。

**総務課長**

無線の難聴対策で放送内容を確認するためのテレフォンサービスを実施します。

その他の質問 ○県民の森へ災害炊き出しにもなるバーベキュー場設置を

## Q1. 店舗工場補修へ助成制度活用を

**質問** 住居を伴わない店舗や工場へは被災者生活再建応急修理助成制度は適用対象外になってしまふ。また、店舗のみの場合は地震保険にも入れないので、修理補修するに当たって何の補助も無く、これではお金の工面が出来ない人は廃業してしまふ。自費で営業再開しても借入金を入れてから返済していく事は二重ローンになる等とても大変です。そこで国の社会資本整備総合

交付制度を利用して店舗工場へも補修費助成をすべきと思うが、市の考えを伺う。

**建設部長**  
事業に対する地元自治体負担は50%となりますので当市では困難と考えています。

**観光商工課長**  
被災した店舗や工場等の事業用施設は当市独自の補修費支援・補助助成制度はありません。国県の融資制度で対応しています

## Q3. 上下水道復旧と上下水道課について

**質問** 日の出の南部地区は上下水道を露出仮設で復旧したが、その費用はどの位か。また全額国の補助か。露出管なので暑い日に市が行う捨て水はどの位か伺う。

7月からの機構改革で水道課と下水道課を統合し上下水道課になったが、今復旧で上下水道も下水道も職員はそれぞれ大変忙しい中で統合ではなく、それぞれにもっと人員を増やすべきではないか伺う。



## Q2. 優秀な子ども育成のための教科書採択について

**質問** 次代を担う子どもたちの使用する教科書を採択する市教育委員会の手順を伺う。

**教育長** て、市教委としての議決を経て採択となりました。

**教育次長** 国の検定済み教科書から潮来市が加盟する第5採択地区教科用図書選定協議会では、選定のため協議会の下に調査部会を設け、調査研究を行い、協議会に報告され選定されました。その結果を受け

**教育長** 今年度は、神栖地区で行なわれ、そこで市の教育委員は教科書を確認しました。毎日現場で指導している先生の意見に基づいた選定は今後も大切であると考えています。

# 質問者 吉川 俊 議員

## Q1. 東日本大震災からの市の復旧・復興の工程について

**質問** 東日本大震災から1日も早い復旧・復興の方向性を市民に示す必要がある。潮来市の復旧・復興の具体的な工程を伺う。

**秘書政策課長**

現在、潮来市震災復興計画の策定を進めています。

8月11日、市震災復興本部において、今後の基本方針を決定し、復旧・復興の目標期間を市民の皆様

に示しました。国の復興構想は10年と示されましたが、潮来市は復旧目標を3年とし、復旧と並行して復興目標を7年と決めました。計画書は来年3月までに策定します。



## Q3. 市地域防災計画策定の実態と見直しについて

**質問** 第6次総合計画では、市民の防災体制満足度は現状値22.7%で平成25年の目標値は50.0%。市の地域防災計画策定の実態と見直しについて伺う。

**総務課長**

現在調整中です。最終的には防災会議を開いて確定します。放射能、津波、液状化の問題等々今までにない想定以上の問題が出てきているので、国・県等の検証を踏まえて再度見直しを進めていきます。

## Q4. 市内の「ホットスポット」について

**質問** 東電福島第一原発事故で、放射線安全学の第一人者の東大教授は「小児甲状腺がんの発症が予想される」として、福島県と近県で「疫学調査が必須」とし、メンタルケア対策を挙げた。潮来市の考えと対応を伺う。

**環境課長**

現時点では、国の暫定基準値を下回っているため、今のところ考えていません。今後、国・県の調査の推移をみて、対応が必要であれば関係機関と連携し、市民の安全安心を確保します。



その他の質問

○潮来市障害者計画の進捗よく状況と具体的な効果について

○潮来市の自殺をなくすための方策について  
○「買い物弱者」に対する潮来市の認識と対応について

## Q1. 国道51号潮来バイパスについて

**質問** 洲崎地先より小泉地先までの2.5キロについての進捗よく状況を伺う。

**建設部長**

今後も引き続き用地交渉、契約を進めるよう国へ強く働きかけてまいります。



**質問** 交差する付近が拡幅されると聞いているが進捗よく状況は、

**建設部長**

地権者の要望を取り入れながら引き続き用地交渉を進めるよう国へ要望します。

**質問** この路線は調整区域内を通る予定となっているが、市としてはどのように考えているか伺う。

**秘書政策課長**

茨城県開発審査会付議基準において業種について許可基準を定めることになっております。

**質問** 早期開通の実現に向けて整備推進を願う。市の見解を伺う。

**建設部長**

事業化に当たっては地元と国との調整役や地元説明会等、国と積極的に協力して取り組んでいく方針です。

## Q2. 中学校の女子サッカー部と安全対策について

**質問** 市内の中学校には女子サッカー部としての活動はないように見受けられるので、新設してはどうかと考えるが、市の考えを伺う。

**教育次長**

市の中学校では現在、女子サッカー部はありません。現在市のサッカースポーツ少年団で3名の女子が加入し頑張っているところです。



**教育長**

新設についても、今後子どもたちや保護者からの要望、県内の中学校の動向を見据えながら

各中学校と連携を図り考えていきたいと思っております。

**質問** 部活動における遠征試合等の送迎に際しての安全対策を伺う。

**教育次長**

各学校から教育委員会に事前に行事確認申請を提出していただいております。遠征試合は、教員が引率し生徒の安全確認をしています。

**教育長**

部活動での安全対策は、今後各学校の体育主任や部活動にかかわる担当教員等で、生徒の安全対策を含めた部活動のあり方を十分に話し合っていく中で、適正に対応できるよう、様々な機会をとらえて指導、助言、相談等に当たってまいります。

## Q3. 東関東自動車道潮来・銚田間について

**質問** 昨年2月に測量調査が進められてきましたが、市としてはどのような対応をしてきたのか、進捗よく状況も併せて伺う。

**建設部長**

国交省においては道路設計が進められています。基本設計案が固まり次第、地元区長、土地改良の代表者と協議していく予定です。

**質問** 整備促進について市としてどのように考えているか。

**市長**

今回の地震災害等で、高速道路の建設が遅れるのではないかとというのが地元住民の一番の不安点だと思います。平成27年までに建設ということとでずっとお願いをしてきましたが、今後も強力に国、当局に対して要望してまいります。今、明日必要な災害復旧、復興も大切ですが、将来の発展、地元の発展も視野に入れて進めさせていただきたいと思っておりますのでご理解をお願いします。

Q2. 橋本登美三郎先生の銅像について

質問 今回の大震災に遭い、今後の活動に大きなショックを受けました。このままでは橋本先生への理念が寂しくなり、やり切れませんので、潮音寺の一角に碑を建て、先生の幸徳を残したいと思えます。行政の力をかりたいと考えているが、いかがか伺う。

秘書政策課長

引き続き関係者の皆さんを含めて、話し合いの場をつくっていききたいと考えています。その際には議員のご助言をよろしくお願ひします。

Q1. 徳島小学校跡地について

質問 高齢者などがお互いの話し合いの場、老後の楽しみ場として利用するような福祉の場にしたらよろしいと思うが、利用方法をどのように考えているか伺う。

秘書政策課長

現在、具体的な利用方法は決まっています。現在、徳島小学校の円滑な統合に向け、徳島小学校統合準備委員会を設置し、地元区長、PTA会長など地域の方々、教育福祉委員長にも委員として参加をいただいています。



徳島小学校の跡地利用は

今後、準備委員会や地元の方々の意向を踏まえつつ、全市民的なまちづくりの観点からも、中・長期的な視野に立って利用方法を考えていきたいと思えます。

Q3. 日の出地区の雨水対策について

質問 日の出の二つの池を見てきたが、潮音寺の池と三角池の水路は通じているが、十分に排水されていないように見受けられる。

雨水対策として、町内ごとの側溝の水を土地改良区管理の排水路に直接流すよう協議してはどうかと思うが、市の考えを伺う。

建設部長

ひょうたん池と三角池については、急激な雨水の増加に対して、一時的に雨水を池に集めて調整して排水

しているものです。大雨が予想されるときには、事前に浄化センターわきの排水ポンプを回して、池の水位を下げていました。今回の震災で道路側溝や河川排水路にも被害を受けていますので、日の出地区全体を調査し、雨水排水機能を回復していきたいと思えます。

また土地改良区管理の排水路より直接流させていただくというのも一つの案だと思えますので、検討してまいります。

Q4. 青少年育成と発表の場について

質問

現在男女共同参画を考えたときに、各種団体または各グループなどの若い男女を集めて話し合いと発言の場をつくることを提案します。青年、そして女性たちのまちづくりに参加する勢いのある行動を期待しているが市の対策を伺う。

中央公民館長

今後のまちづくりにおいて重要なことは、性別や年齢に関係なく、まちづくりに積極的にかわろうとするリーダーの存在であります。行政としても中核となるリーダーの育成、発掘のためまちづくりセミナー、各種研修会の開催などの情報提供等に努めてまいります。

教育長

市の「青少年の集い」に出場した中学生に、体育館等でその学校の全生徒に聞いていただく予定で準備をしているところですので、まず1つの学校から今年度始めていきたいと考えています。



その他の質問 ○潮来市の震災対策について

## Q1. 潮来市民の水道水の原水「北浦の水」について

**質問** 全国の湖沼の中で「北浦の水」はワースト1位、最も汚れている。現在もその状況は変わってないか。

**環境課長**

毎年11月に環境省から調査結果が発表されます。現在直近データは発表されていません。どういう順位かはわかりません。

を実施しています。排水設備、排水測定結果とも適正でもありません。排水基準にいたいただきました。排水基準に塩素に関するものはなく、排水基準はクリアしていると県から回答を得ている以上、市のほうでどうこう言える立場ではありません。

**質問** 「北浦の水」の汚れについて潮来漁協の関係者が市の環境課に申し入れをしたと聞いているが、内容と市の対応は。

**環境課長**

内容は、市内にある事業所に窒素、リンの除去装置が設置されているかどうか。その施設は正常に稼働しているかというものです。この事業所は特定施設であるため県のほうで毎年立ち入り検査



## Q3. 水原地区での公共共下水事業の展開について

**質問** これから先の公共共下水事業の開始に向けて、どういうスケジュールを立てているか。

**上下水道課長**  
今年度計画区域として追加する手続きを予定していました。東日本大震災により被災した下水道施設約24kmの復旧工事を全力で進めていますので、復旧工事の進捗よく状況を見ながら事業の開始時期を検討していきたいと思

## Q2. 目的税化されている入湯税について

**質問** 平成23年度一般会計予算では、どこに明記されているか。

**財政課長**

入湯税は主に前川あやめ園の修繕や改修、あやめまつり大会補助、観光協会補助に充当しています。

**質問** 入湯税は北浦の水質浄化に使うことを再提案するが、どうか。

**財政課長**

入湯税は地方税法701条により、環境衛生施設鉾泉源の保護管理施設及び消防施設、その他消防活動に必要な施設の整備、観光の振興に要する費用に充てるよう想定されています。潮来市では従来から、入湯税を観光の振興に充当しています。一般財源を使って公共下水道、農業集落排水事業、合併浄化槽事業の推進を図ることによって北浦の水質改善、水質浄化に努めているところです。

- その他の質問
- 水原地区ほかの波浪対策工事について
  - 白鳥の里周辺の堤防復旧について
  - 市の震災復興計画の策定について
  - 企業誘致について

## Q1. 東日本大震災による復旧復興について

**質問** 市長を中心に国交省などへ陳情、要望したことが認められ液状化について法案化されたが、住宅被害は最終的に何件あったか伺う。

**税務課長**

7月31日現在で、全壊89棟、大規模半壊652棟、半壊1,530棟、一部損壊2,484棟、合計4,755棟です。

**質問** 日の出地区の道路の復旧には、思い切った予算を投入しての早期の復旧計画を伺う。

**建設部長**

災害査定を9月上旬に終了し、災害復旧のために国庫負担事業においては3年を目途に事業を進めます。日の出地区の道路については、下水道、水道事業と調整しながら復旧事業を進めていきます。

**質問** 水道水は仮復旧で送水していますが、今後の復旧計画を伺う。

**上下水道課長**

10月11日から2週間災害査定を行い、終了後に実施設計を行い、年度内に発注し1日でも早い復旧に努力します。



**質問** 下水道の今後の復旧計画を伺う。

**上下水道課長**

潮来市震災復興計画基本方針で示させていただいておりますが、市としては、一日でも早く復旧するため努力してまいります。

**質問** 復旧、復興を早急に進めるため災害復旧、復興特別委員会の設置について伺う。

**秘書政策課長**

5月15日に震災復興本部を設置し、この間6回の復興本部会議を開催し復興に努めていますが、今後は有識者、市民代表者に参画していただきながら、早期の復旧復興に努めていきます。

## Q2. 下水道への無断

### 接続について

**質問** 条例改正前の無断接続者の件数と無断接続期間が一番長い人は何年位か伺う。

**上下水道課長**

件数は46件です。30年以上無断接続していた人もいますが、証拠書類等が確認できないのはつきりした年数は分かりません。

**質問** 工事するには市の許可が必要だと思いが。

**上下水道課長**

潮来市下水道条例第5条に基づき必要な書類を添付して申請を行い、市長の確認が必要となります。

**質問** 無断接続者への下水道料金の徴収はどのように行ったか伺う。

**上下水道課長**

無断接続者への聞き取りを行い、利用時期を確認し、さかのぼって過料、使用料相当額として徴収しています。時期不明や5年以上の期間の場合は最大5年までさかのぼり、過料として徴収しています。

**質問** 無断接続者の中に元公務員や公務員はいたのか伺う。

**上下水道課長**

過去に1名いました。

その他の質問 ○大洲の水神様からJR潮来駅までの道路の整備について  
○前川の水質浄化について



## Q1. 東日本大震災

### 後の復旧・復興について

**質問** 当面の復興計画を伺う。  
**秘書政策課長**

まず各公共施設の災害査定が終わり次第、本格的な復旧を開始します。10月から現地の測量や道路掘削の事前調査を行い、11月から事前調査が完了した箇所から、順次下水道埋設工事を実施します。

**質問** 下水道の液状化対策を伺う。  
**秘書政策課長**

埋め戻しに砕石を使い、公共施設の道路、下水道の液状化対策をしていく考えです。

## Q2. 液状化問題の対策について

**質問** 液状化ハザードマップの作成について伺う。

**秘書政策課長**

現段階においては作成の予定はありませんが、震災復興計画策定の基礎資料とするために地質調査実施し、液状化などの分析を行って実態を調査します。

**質問** 一般宅地の地盤改良について市の見解を伺う。

**秘書政策課長**

潮来市の液状化被害に対してどの工法が適正なのか個人では判断が難しい状況と思っています。これから実施する地質調査の分析結果を活用して、専門家の意見を伺いながら国・県と連携して、地盤改良について個人の方が判断できるよう情報提供に努めていきたい。

## Q3. 市民の生活再建について

**質問** 住宅応急修理制度の利用状況を伺う。  
**建設部長**

8月31日現在で申請件数は215件で、約9千400万となっています。修理内容は宅内の下水や水道関連の工事が約7割を占め、屋根瓦や基礎工事の建屋ジャッキアップ工事等もあります。

## Q4. 避難所・避難経路の総点検について

**質問** 緊急避難所や避難経路の総点検について伺う。

**総務課長**

今後ハザードマップの作成、見直しの際に避難経路を可能な限り表記するよう努めます。



また、来年3月の防災訓練に向け、必要な地図情報の提供と利用可能なシステムの周知を図りたい。

**質問** 小中学校の防災マニュアルの整備状況を伺う。

**教育長**

東日本大震災を踏まえて、各学校で見直しを図っています。それぞれの学校の立地条件による避難対策、避難所としての学校の役割等も加えた、より安全な学校防災マニュアルを整備していきます。

## Q3. 市民の生活再建について

**質問** 住宅ローンなどの個人債務に関しては、個人版私的整理ガイドラインに基づく債務減免がスタートしたが、市民への広報を伺う。  
**市民福祉部長**

9月7日から市のホームページで情報を掲載し、広報いたこの9月号に掲載を予定しています。

その他の質問 ○被災者支援システムについて

# 議員定数削減案を否決

## 来春の市議選は現行の18で

議員定数調査特別委員会では、議員定数、報酬ともに現状維持という結果となりましたが、議員発議により、定数を2人削減し16人とする議案が出されました。

賛成議員からは「定数を削減し復興財源に充てるべき」、反対議員からは「行政の監視機能が低下する」、「定数より報酬を削減すべき」などの意見が出され、採決の結果、賛成6、反対11で否決されました。

## 採決結果

◎潮来市議会議員の定数を定める条例の一部改正案（2人削減）

| 議員名     | 採決  | 議員名       | 採決        |
|---------|-----|-----------|-----------|
| 原 浩 道   | 反 対 | 薄 井 征 記   | 反 対       |
| 田 崎 清   | 賛 成 | 根 本 又 男   | 反 対       |
| 沼 里 真一郎 | 反 対 | 今 泉 利 拓   | 反 対       |
| 笠 間 丈 夫 | 反 対 | 加 藤 政 司   | 反 対       |
| 柚 木 巖   | 賛 成 | 小 沼 英 明   | 賛 成       |
| 吉 川 俊   | 賛 成 | 藤 崎 忠 徳   | 反 対       |
| 橋 本 きくい | 反 対 | 杉 本 俊 一   | 賛 成       |
| 大 平 幸 一 | 反 対 | 大 久 保 英 雄 | 反 対       |
| 内 田 正 一 | 賛 成 | ◎結果       | ・賛成6・反対11 |

※粟飯原議長は採決に加わりません

# 11月 臨時会

平成23年第3回臨時会が11月7日に開催されました。  
議員定数調査特別委員会から調査結果が報告され、そのうち、議員発議により、議員定数削減案、議員報酬削減案がそれぞれ提出されました。議員定数については、2人削減する議案が賛成少数で否決、議員報酬については、報酬月額を2年間10%減額する案が可決されました。

## 議員定数調査特別委員会調査結果報告（要旨）

潮来市議会の議員定数については、平成13年の合併時、34人の議員で構成していましたが、平成20年1月の議員選挙から定数18人となりました。

現在の厳しい財政状況のもと市の将来を見据え、当市にふさわしい議員定数、報酬を調査検討するため、7月の臨時議会において、全議員で構成する議員定数調査特別委員会が設置されました。

委員会では、定数削減の意見として「市の人口からみても多い、定数削減という市民の声が多い」などがあり、現状維持の意見は、「削減したら民意が反映しにくくなる、定数については時間をかけ慎重に考えるべき」といった意見がでました。また報酬については、現状維持、日当制の検討、期末手当の返上などの意見でありました。

県内各市議会との比較については、議員1人あたりの市民数では、最小の1,671人、平成23年度一般会計に占める報酬、期末手当の割合は、10番目に高い0.63%、議会費の割合は9番目に高い1.39%などでした。

さらに委員会では、市内各団体等の代表者14名の方から意見聴取を行いました。削減、現状維持で意見は分かれていましたが、定数や報酬のみならず、議員に対する思いや議会への要望など大変貴重な話を伺うことができました。しかしながら、議員の前では正直な考えも述べづらいのでは、との意見もあり、後日出席者に対して無記名のアンケート調査を行ったところ、14人中9人から回答があり、定数については2人削減が7名、現状維持が2名、報酬では削減が2名、現状維持が7名という結果となりました。

9月28日に最終的な審議を行い採決した結果、議員定数については、現状維持の18人が10名、2人削減の16人が6名となり、報酬については、現状維持が10名、減額が5名、増額が1名となりました。（1人欠席）

以上の結果から、委員会としては、議員定数は現状維持の18人、報酬についても現状維持とすることで決定しました。

今後さらなる議会改革を目指すために最も重要なことは、議員一人一人の日々の研鑽、資質の向上であり、これは現職議員のみならず、将来にわたり議員に課せられた使命であります。民意の反映に最大限努力し、市民から期待され、信頼される議会となるよう議員全員が努めることを付記し、議員定数調査特別委員会の調査報告といたします。

# 議員報酬10%削減案を可決

## 議員報酬月額を10%削減 (平成24年2月から平成26年1月まで)

議員発議により、議員報酬月額10%減(平成24年2月から平成26年1月まで)、議員報酬月額15%減(平成23年12月から平成26年1月まで)の二つの議案が提出され、採決の結果、報酬月額10%減額(平成24年2月から平成26年1月まで)で可決されました。

| 区 分      | 議員報酬月額現行 | 議員報酬月額10%減 | 議員報酬月額15%減 |
|----------|----------|------------|------------|
| 議 長      | 327,000円 | 294,300円   | 277,950円   |
| 副 議 長    | 279,000円 | 251,100円   | 237,150円   |
| 常任委員長    | 272,000円 | 244,800円   | 231,200円   |
| 常任副委員長   | 266,000円 | 239,400円   | 226,100円   |
| 議会運営委員長  | 272,000円 | 244,800円   | 231,200円   |
| 議会運営副委員長 | 266,000円 | 239,400円   | 226,100円   |
| 議 員      | 259,000円 | 233,100円   | 220,150円   |

## 採 決 結 果

◎潮来市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正案(10%減・15%減)

| 議員名     | 10%減案 | 15%減案 | 議員名     | 10%減案             | 15%減案 |
|---------|-------|-------|---------|-------------------|-------|
| 原 浩 道   | 賛 成   | 反 対   | 薄 井 征 記 | 賛 成               | 反 対   |
| 田 崎 清   | 反 対   | 賛 成   | 根 本 又 男 | 賛 成               | 反 対   |
| 沼 里 真一郎 | 賛 成   | 反 対   | 今 泉 利 拓 | 賛 成               | 反 対   |
| 笠 間 丈 夫 | 賛 成   | 反 対   | 加 藤 政 司 | 賛 成               | 反 対   |
| 柚 木 巖   | 反 対   | 賛 成   | 小 沼 英 明 | 反 対               | 賛 成   |
| 吉 川 俊   | 反 対   | 賛 成   | 藤 崎 忠 徳 | 賛 成               | 反 対   |
| 橋 本 きくい | 賛 成   | 反 対   | 杉 本 俊 一 | 反 対               | 賛 成   |
| 大 平 幸 一 | 賛 成   | 反 対   | 大久保 英雄  | 賛 成               | 反 対   |
| 内 田 正 一 | 反 対   | 賛 成   | 結 果     | ○10%減案 ・賛成11 ・反対6 |       |
|         |       |       |         | ○15%減案 ・賛成6 ・反対11 |       |

※粟飯原議長は採決に加わりません

議会の様子はインターネットでご覧いただけます。

潮来市議会ホームページ (<http://city.itako.lg.jp/gikai/>)

# 徳島小学校 最後の運動会

平成23年度末で閉校が決まった徳島小学校で、最後の運動会が行われました。(9月17日)



## 議長杯クロッケー・輪投げ大会

10月7日(金)かすみの郷運動公園において開催され、熱戦が繰り広げられました。



クロッケーの部 優勝 六丁目むつみクラブ



輪投げの部 優勝 横須賀西高齢者クラブ

議会傍聴へ  
お越しく下さい



次回定例会は  
11月30日(水)開会します

## 自治功労者表彰

多年にわたり地方自治の発展と市政の向上に貢献された議員が表彰されました。

○全国市議会議長会表彰

内田正一議員・薄井征記議員・根本又男議員  
今泉利拓議員・加藤政司議員

## 編集後記

9月1日は「防災の日」。その日から数日間にかけて台風12号の記録的な豪雨が、紀伊半島周辺に大災害をもたらしました。教訓として、避難勧告、指示が出されていない地域で被害が拡大したことから、住民への情報伝達のあり方を含めた自治体防災力の重要性が再認識されています。

議会も行政と一丸となって一日も早い復旧・復興を推進するとともに、市民協働による「減災」対策を強化し、「想定外」の被害を無くして行きたいと思えます。

秋だけなら、市内各所で運動会が盛大に行われ、大きな声援や歓声が聞こえ、復旧・復興の明るい兆しが見えつつあります。

潮来市の再建も「なでしこジャパン」のように仲良く最後まであきらめずに取り組んで参ります。

柚木 巖

## 議会広報編集委員会

委員長 柚木 巖  
副委員長 沼里真一郎  
委員 杉本 俊一  
小沼 英明  
加藤 政司  
田崎 清

